

山間（やまあい）で、静かに存在感を示す冬の奥池

—香川県坂出市—

（株）チェリーコンサルタント 本 條 忠 應

1. 奥池の佇まいと築造の歴史（沿革）^{1),2)}

冬の晴天の穏やかな夕暮れ時、奥池は夕焼けに染まる空と谷間の山および後方の飯野山（讃岐富士）が、湖面に映る対称性と遠近感（指向性）を引き立たせ、「静寂美」を感じさせるとともに、山間におけるため池築造（位置の選定・規模など）の先人の知恵と技術が読み取れます。

奥池（写真-1）は坂出市の南東部城山と金山とが形づくる谷間の奥北峰地区にあり、その地名から奥池と呼ばれています。築造起源は、奥池土地改良区沿革碑（写真-2）には延享元（1744）年と記されています。下流の大東川付近の天水田稲作が暫時谷間を山の方へと開拓が進むにしたがい、水源を求め谷間の上流にため池を築いていったと思われます。史料によると貞享3（1686）年ころにその原形が存在していたとされています。

池の規模は、堤長 165.0 m、堤高 13.2 m、貯水量 23.3 万 m³、であり、灌漑面積は、直下の新池と 1.5 km 下流の川池・尾池を加えた 4 ため池による用水系統下の 70.0 ha です。受益地は、川津町峠・東山・六反地・弘光・山田・円造寺・春日・昭和地区であり、これらの農業用水源として重要な役割を果たしています。

現在の奥池は、昭和の大改修「奥池・新池県営老朽ため池整備事業」（昭和 47（1972）～50（1975）年度）において、完工されたものです。

2. 奥池周辺の名所旧跡など

（1）飯野山（讃岐富士） 奥池の南西に位置する飯野山は、坂出市・丸亀市にまたがり標高 421.9 m で讃岐富士と呼ばれ、円錐形の見事な姿を誇っています。山頂には、おじよもの足跡や大天狗とよばれる巨石などが古代の謎を秘めて点在しています。

毎年 4 月 22 日には、お薬師祭り（写真-3）が開かれます。新緑の中、山頂の安養寺奥の院では護摩祈祷などが行われ、参拝者は燃え上がる護摩壇の炎に無病息災や家内安全を祈ります。

そしてお薬師祭りが平日の場合、地元の小学校は振替休日にするため、たくさんの子供たちも参加します。餅まきを模したお菓子まき（写真-4）が行われ、



写真-1 奥池・飯野山・象頭山



写真-2 奥池土地改良区沿革碑



写真-3 お薬師祭り

山頂に大きな歓声が響き渡ります。

（2）サヌカイト^{3),4)} サヌカイトは、坂出市東部にある五色台周辺および奥池右岸の金山東斜面などから産出し、古来から讃岐の名石「カンカン石」として親

しまれてきました。サヌカイトは古銅輝石安山岩の一種で、瀬戸内海地域に起こった火山活動によってマグマが地表に流出し、冷え固まってできた岩石です。たたくと「カーン、カーン」と金属音を発し、心地よい余韻を残して響きます。人々はこの岩石を江戸時代のころから「^{けいせき}繫石」とも呼び親しんできました。

サヌカイトは石でできた楽器として注目されています。坂出市の前田 仁博士（故人）は、各種のサヌカイト楽器を創作し世界から高い評価を受けています。サヌカイトの楽器は、さまざまな音楽祭や宗教行事で演奏され、「太古の音色」「天使の響き」と絶賛されています。

なお、サヌカイトという名称は、日本各地の地質を調査したドイツ人地質学者ナウマン博士が、本国に持ち帰り知人のバインシエンク博士が研究して命名したものです。平成 28（2016）年には日本地質学会から香川県の「県の石」に選定されています。

（3）**第七十九番札所天皇寺** 奥池の北方、JR 予讃線八十場駅近くに位置する天皇寺は、四国八十八ヶ所のお寺です。天皇寺は弘法大師が建立したお寺ですが、その名は白峰宮（崇徳天皇社）から命名されたものです。

山門は、左右の脇に鳥居が付いた珍しい朱塗りの「三輪鳥居」（写真-5）が兼ねていて、鳥居から見た正面が白峰宮、参道の両脇は天皇寺という珍しい配置になっています。

（4）**鎌田池（西嶋八兵衛築造）** 近くの国道 11 号線金山トンネルを西に抜けると、左手に西嶋八兵衛が寛永 4（1627）年に築造したと言われる鎌田池（写真-6）があります。西嶋八兵衛は、伊勢国津の藩主藤堂高虎の命により生駒藩に出仕来讃し、満濃池をはじめ約 90 のため池に関わったと言われています。

池の堤体護岸には当時のままの自然石が見られます。また取水施設は現在はサイホン式ですが、かつて使われた木製の「ゆる」の一部や斜樋が見うけられます。堤は桜の並木道となっており、市民の憩いの場となっています。

奥池の近くには干ばつ時にも水が^か涸れない「八十場の泉」があります。讃岐路にお越しの折は、涼感いっぱい^かの八十場名物「ところてん」はいかがでしょう。

引用文献

- 1) 香川県農林水産部土地改良課：讃岐のため池誌，pp.723～726（2000）



写真-4 お菓子まき



写真-5 三輪鳥居



写真-6 鎌田池護岸石・ゆる跡

- 2) 川津小学校 PTA：川津村史，pp.44～45（1977）
- 3) 坂出市文化振興課：サヌカイト（カンカン石），坂出市ホームページ
- 4) 香川大学工学部安全システム建設工学科長谷川研究室：讃岐ジオサイト（13）五色台と金山のサヌカイト（2012）